

区・市各自治体に請願行動を 各政党の本音があぶりだされます

4月に8%にされて、「暮らしはどうですか？」の問いに、「精一杯節約してきたけれどこれ以上ムリ、10%なんて考えられない」「来年3月申告の時期に暴動が起きるよ」「スーパー閉店間際の8時に行って値引きしたものを買ってくる」などなど、庶民のらしの疲弊が進んでいます。

いっせいで地方選挙の一大争点に

7月に結成された大田区の「消費税をなくす六郷の会」駅頭宣伝から商店街宣伝作戦、事務局会議でさまざまな企画を立て「みんなで力合わせましょう」を合言葉に楽しく頑張っています。

【大田区六郷の会】
六人で消費税値上げ反対の請願行動！
9月4日に「消費税10%への引き上げ反対の請願を採択し、政府に意見書を提出すること」の請願が大田区議会に6人で行きました。各政党本部を回り紹介議員になってくれるよう話してきました。留守が多く4回いって最終の11日に

共産党だけが紹介議員を受け付けていたがきました。
各政党の対応は：
●自民党（伊佐治区議）自民党としては紹介議員というやり方はとらない。「先生自身はこれを読んでどうですか？」支持していただきますか？中身は検討させてもらいます内容については、会派で検討します。
●民主党（森区議）いわれていいことはわかります。紹介議員になることは、党派性が出ますので、どんな良い請願でも「これはあの党だ」とわかるので否決されてしまいます。超党派でなければ難しいです。

い。だから紹介議員はやりたくない。
●公明党（富田区議）できない。国会と党として消費税増税に賛成している。これは単純な問題ではない、国の財政に関する事なので、ここで10%にしないというリスクが大きい。大手電機メーカーシャープなどのように企業が破たんする。
●共産党（福井区議）何度も苦勞様です。内容はみています。紹介議員になります。手続きをしましょう。
●大田ネット不在
●緑の党不在
●無所属（荒木区議）紹介議員にはやらない。文面は共産党にもらうからいい。
区・市自治体で請願行動を
来春はいっせいで地方選挙です。8%になって初めての申告です。納



八王子の会宣伝行動

10%増税反対の意見 書採択の各会派要請

消費増税阻止東京各界連絡会
「なくす会」も参加する消費増税阻止東京各界連絡会が10月1日、東京都議会の各会派を訪ね、9月12日提出した「消費税増税の中止を求める意見書」の国会への提出を求める陳情を提出したことを踏まえ、都議会各会派に「都民、国民の切実な実態と声を受け止め、ぜひ私どもが都議会に提出した陳情書の請願趣旨、請願項目にご理解と賛同する」よう要請に回りました。共産党が積極的に努力を約束、ネットも消費税の存在は認めるが10%は事務局員が反対と表明、自民・公明・民主は議員に伝えるとの対応でした。

消費税の最大の欠陥は逆進の税金だということ。低所得者ほど所得に反比例して重税になる税金です。ない人から取る税金なのです。

私たちが建設業者の消費税転嫁実態アンケートの結果、適正な価格転嫁ができず値引きを求められた工事件数の割合は、増税前が下請け工事50・78%、元請工事41・78%、増税後が下請け工事65・13%、元請工事68・95%と大きく増加しています。

こうした中で、来年10月に消費税の税率を10%に引き上げられたら、深刻になりつつある景気の問題と相まって、仲間の仕事と暮らしは一層、厳しいものになります。

また、建設労働者のかあちゃん組織する主婦の会に要請した消費税家計簿調査は、649世帯から寄せられ、調査期間は1週間でしたが、消費税8%の負担総額は23万4784円、一世帯あたりの一週間の平均負担額が4409円、2014年3月末までの税率5%だと負担

負担額が175万5954円、8%へ引き上げられたことによる消費税の増加額が107万9830円、一世帯あたり1679円の増加額になります。これを1年間（約52週間）で換算すると、消費税8%の負担額が22万9268円、5年には法人税率の引き下げ（当面2%、%から8%に引き上げられたことによる負担増額が一世帯8万7308円になります。来年10月に消費税率が10%に引き上げ

10%再増税を来年10月に実施するかどうか、首相による12月中の大きな焦点となつて政治の流れが動いていきますが、経済の悪化は政権のアキレス腱で、増税を見送れば財界や財務省から批判にさらされ与党内の不協和音が高まり、首相の求心力は減じ、増税を強行すれば春の統一地方選挙に影響を及ぼし、さらに経済

の冷え込みが悪化して、国民の支持を一気に失うでしょう。

このような状況での消費税増税など、とんでもないことで、引き続き、駅頭宣伝等で消費税増税反対を市民にアピールするとともに、10月30日の調布市民集會でもさらに訴えていきます。

政治献金復活の報道には、怒り心頭です。私たちが消費税を増税してまで搾り取らせ、法人税減額の穴埋めをして、貯めこんだ内部留保を国民や労働者に還元せず、経団連が企業献金再開の見出し、社会保障の充実が真っ赤なウソどころか大企業本位の国づくりを進めさせるために、献金として政党にばらまかれる。それでも消費税増税に賛成しますか。

消費税は1%で2兆円の税収が上がり、5%になってからは景気に左右されず、毎年10兆円の税収で推移しています。法人税や所得税は景気に左右され凸凹するので、財務省の本音は安定財源である消費税を引き上げて税収を確保したいということなのです。逆に言えば国民

消費税はどう見ても悪魔の税金なのです

東京土建一般労働組合調布支部 鷲尾俊彦

られた場合、年換算で一世帯28万3816円ののぼり、約一か月分の収入が奪われることになります。

私たちの家計実態を示すべく、円安による電気料金などの値上げは、家計も直撃し、消費税増税と金融緩和策の影響による物価上昇で、実質的な所得は減少、消費への負担感はずっと増えています。

8月の家計調査で、実質消費支出は前

10%再増税を来年10月に実施するかどうか、首相による12月中の大きな焦点となつて政治の流れが動いていきますが、経済の悪化は政権のアキレス腱で、増税を見送れば財界や財務省から批判にさらされ与党内の不協和音が高まり、首相の求心力は減じ、増税を強行すれば春の統一地方選挙に影響を及ぼし、さらに経済

の冷え込みが悪化して、国民の支持を一気に失うでしょう。

このような状況での消費税増税など、とんでもないことで、引き続き、駅頭宣伝等で消費税増税反対を市民にアピールするとともに、10月30日の調布市民集會でもさらに訴えていきます。

政治献金復活の報道には、怒り心頭です。私たちが消費税を増税してまで搾り取らせ、法人税減額の穴埋めをして、貯めこんだ内部留保を国民や労働者に還元せず、経団連が企業献金再開の見出し、社会保障の充実が真っ赤なウソどころか大企業本位の国づくりを進めさせるために、献金として政党にばらまかれる。それでも消費税増税に賛成しますか。

消費税は1%で2兆円の税収が上がり、5%になってからは景気に左右されず、毎年10兆円の税収で推移しています。法人税や所得税は景気に左右され凸凹するので、財務省の本音は安定財源である消費税を引き上げて税収を確保したいということなのです。逆に言えば国民

CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中の子ども みんなに
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会